

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
海外研修 I (ハワイ) Overseas Studies I		1年・2年	集中 (前期)	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	演習	選択	(特になし)	特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
ホテル業概論				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
ホテル業概論				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
伊藤優子	2階	水曜日・木曜日		授業中に指示します
授業の概要				
海外研修の心得を学び、研修先の社会生活およびサービス産業に関する学習を重ねる。ハワイは観光産業が盛んな場所なので、観光、ブライダル、ホテル業など現地の仕事やその役割を実践的に学ぶ。				
授業の目標				
①ハワイでの観光産業の現状を把握し、日本の観光産業に役立つことを考えることができるようにする。 ②観光産業に関わる旅行業、ホテル、ブライダルの仕事の流れを学習し、現場に出た時に活かせることができるようにする。 ③グローバルな感覚を身につけ、観光産業の現場で実践的に活用することができるようにする。				
授業の方法				
事前指導の中で英会話や国際的マナー、出入国に関する法令などを確認し、現地で滞在中、観光産業の現場を研修する。				
学習の成果 (学習成果)				
①ハワイでの観光産業の現状を把握し、日本の観光産業に役立つことを考えることができる。 ②観光産業に関わる旅行業、ホテル、ブライダルの仕事の流れを理解し、現場に出た時に活かせることができる。 ③グローバルな感覚を身につけ、観光産業の現場で実践的に活用することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス (研修概要・渡航手続き・研修先での諸注意)			
第2回目	目的地の環境・歴史・文化・経済等の概略			
第3回目	渡航手続き トラベル英会話			
第4回目	異文化の違いについて			
第5回目	渡航手続き トラベル英会話			
第6回目	渡航手続き 国際マナー			

第7回目	出国までの流れ	
第8回目	到着後～1日目の活動	
第9回目	2日目（ブライダル研修の流れ）	
第10回目	3日目（ホテル研修の流れ）	
第11回目	4日目（個人研修について）	
第12回目	出発～帰国までの流れ	
第13回目	ハワイのホテルについて	
第14回目	ハワイの観光の現状について	
第15回目	反省会 研修レポートの発表	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	20%	事前指導を休まず、渡航手続きや出入国に関することを積極的に学ぶ。S評価の基準：上記参加態度を全て満たすもの。
レポート	40%	現地で学んだハワイにしかない観光産業の現状をきちんとレポートに書くこと。S評価の基準：課題の本質と学習成果が十分にまとめられている。S=90-100
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）		
その他	40%	ハワイにいる間、団体及びグループ行動の態度が良く、なんでも吸収しようという積極的な態度を示す努力をすること。S評価の基準：上記参加態度を全て満たすもの。
教科書と参考図書		
プリントで対応		
履修上の留意点・ルール		
事前指導の曜日、時間は参加者が決まってから決定する。		